

議事要点

会議名称	令和5年度 第1回立川市国民健康保険運営協議会
開催日時	令和5年5月23日（火） 午後1時30分～午後3時00分
開催場所	立川市役所 302 会議室
次第	<p>1 人事異動について</p> <p>2 令和5年度特別会計国民健康保険事業予算について</p> <p>3 新型コロナウイルス感染症に係る立川市国民健康保険の対応実績</p> <p>4 その他</p>
配布資料	<p>【資料】</p> <p>資料1 令和5年度立川市組織図（抜粋）</p> <p>資料2 令和5年度特別会計国民健康保険事業予算及び事項別 明細書</p> <p>資料3-1 新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した被 保険者等に係る国民健康保険料（税）の減免に対する財政 支援の取扱いについて</p> <p>資料3-2 国民健康保険及び後期高齢者医療における新型コロナウイ ルス感染症に感染した被用者等に対する傷病手当金の支給 に係る今後の財政支援について</p> <p>資料3-3 新型コロナウイルス感染症に係る立川市国民健康保険の対 応実績</p> <p>資料4-1 令和5年度立川市国民健康保険運営協議会委員名簿</p> <p>資料4-2 立川市国民健康保険運営協議会 令和5年度開催スケ ジュール（予定）</p> <p>立川の国保 No.78</p>
出席者	<p>[委 員]</p> <p>被保険者代表（5名） 田尻 隆子 西村 徳雄 萩原 幸夫 宮本 直樹 山田 廣幸</p> <p>保険医及び保険薬剤師代表（4名） 多森 芳樹 平田 俊吉 森谷 健一 石原 一生</p> <p>公益代表（5名） 頭山 太郎 山本 みちよ 浅川 修一 黒川 重夫 木村 辰幸</p> <p>被用者保険等保険者代表（2名） 藤田 美奈子 大塚 智廣</p> <p>[事務局]</p> <p>副市長 田中 良明 保健医療担当部長 浅見 知明 保険年金課長 横田 昌彦 健康づくり担当課長 佐藤 良博 財政課長 佐藤 岳之 保険年金課業務係長 小安 裕史 保険年金課医療給付係長 熊谷 由希雄</p>

	保険年金課賦課係長 高橋 定洋 保険年金課業務係 加藤 亜美
公開及び非公開	公開
傍聴者数	0人
会議結果	<p>1 人事異動について 人事異動について報告。</p> <p>2 令和5年度特別会計国民健康保険事業予算について 予算及び事項別明細書を用いて今年度の予算編成について説明。 令和5年度の歳出5款の新規委託事業である、特定健康診査受診率向上事業、40歳前健康意識向上等勸奨、第3期データヘルス計画・第4期特定健康診査等実施計画策定支援委託について、詳細を説明。</p> <p>3 新型コロナウイルス感染症に係る立川市国民健康保険の対応実績 令和5年5月8日から同感染症が5類感染症に位置づけられる方針が国より示されたことに伴い、保険料の減免については、令和4年度相当分の保険料まで、傷病手当金については、5月7日までに罹患した方の支給分までで財政支援を終了する旨の通知が国より出され、その期日をもってそれぞれの取組を終了することとなった。 新型コロナウイルス感染症に係る立川市国民健康保険の対応実績について報告。国民健康保険料の減免は市中の経済状況の変化や、減免の収入の要件等の要因で年々減少。傷病手当金の支給は、感染力の高いオミクロン株の新たな発生や市民への制度周知により年々増加した。 立川市の国民健康保険の加入者のうち、給与所得者はどれくらいの割合なのかという質問に対し、後日回答させていただくと回答。また、給与所得者の雇用・勤務形態もあわせて調査するとした。</p> <p>4 その他 今年度のスケジュールについて、保険料の審議のほか、データヘルス計画等の検討も行うと事務局より連絡。次回は7月31日月曜日、場所は209会議室での開催。次は10月18日水曜日の開催を予定。 マスク着用に関する質問に、現在は、直接市民と接する場面では、市の職員にはマスクの着用を求めているが、前提として自主的な判断に委ねるといったことがあり、感染状況を見ながら今後改めて協議していきたいと回答。会議における委員のマスク着用は、自主的な判断と伝えた。 本来は被用者保険に入るべき人が国保に入っているというケースに対する市の対応状況の質問について、精査ができてない状況であり、申請があったものは国保への加入を行っているという回答。国保で負担すべきでないという姿勢を何らかの形で示し、一つ一つを潰していくべきであるという意見があり、今後の検討課題とした。</p>
担当	福祉保健部保険年金課 電話 042-528-4314